

【NEWS RELEASE】

2023年4月3日

各位

株式会社三井住友銀行

2023年度新入社員入行式頭取訓辞要旨

本日、三井住友銀行頭取 CEO 福留 朗裕は、2023年度新入社員入行式において、下記要旨の訓辞を述べました。

記

1. 経営環境と方向性

コロナ禍からの経済活動の回復、それに伴う世界的なインフレの進行と金融引き締め継続、ロシアによるウクライナ侵攻など、我々を取り巻く環境は大きく変化しております。これまでの長期的なトレンドからパラダイムシフトが生じており、金融市場や実体経済、企業業績に与える影響など、非常に不透明な環境が継続していると言えます。このような環境下だからこそ、多様な従業員が共通の軸となる理念の下で、同じ方向に進んでいくことは益々重要になります。当行が長い歴史の中で培ってきた理念体系やカルチャーについて、今後、当行の先頭に立って、グローバルベースで発展させ、現場の人たちがより一層、生き活きと活躍できるような会社にしていきたいと考えています。

2. 新入社員へのメッセージ**(1) お客さまや社会のお役に立つという軸を確りと打ち立ててほしい**

学生時代と異なり、正解のない中でも意思決定を行い、前に進んでいかなければなりません。その中で何を拠り所にすれば良いのか。判断に悩んだ際、私が立ち返るのは、「Five Values」です。是非皆さんには、正々堂々、誠実に行動し、お客さまや社会のお役に立つという軸を確りと打ち立ててほしい。

(2) 失敗を恐れず、何にでも果敢にチャレンジすることで、自身の可能性を広げてほしい

自ら変わっていくという気持ちが少しでも欠けると、たちまち競争力を失ってしまう時代です。皆さんには失敗を恐れて挑戦しないのではなく、例え失敗したとしても挑戦することをやめないでいただきたい。若い時にどれだけ色々なことにぶつかり、そして失敗したかが、皆さんの成長曲線を高め、プロとしての付加価値を決めていきます。近視眼的になり過ぎず、志高く、是非色々なことに挑戦をしてください。

(3) 様々なことに興味を持ち、多様な考えや価値観に共感できる人になってほしい

銀行の仕事の醍醐味の1つは、組織や人を動かすことで自分一人では出来ないダイナミックでスケールの大きなビジネスにかかわれることです。人を動かす為には、まず相手に興味を持つことや、異なる考えや意見に対して、開かれた、柔らかな心を持って接することが必要です。自分の考えと異なるものであっても、相手の考えを否定せずに共感できる人になってほしい。

3. 結び

それぞれのやり方で、新人らしい爽やかな新風を吹き込んでください。それは新人の皆さんだからこそ出来る役割です。前向きな気持ちで、楽しみながら、皆さんと共に日々前進していきたいと思っております。私も頭取1年目の新人です。是非一緒に、これからのSMBCを築きあげていきましょう。そして、私たちの「新たな物語」を立ち上げていきましょう。

以上